

再生可能エネルギー「地中熱を利用した冷暖房設備」の導入工事を行っています。

『地中熱利用』とは？

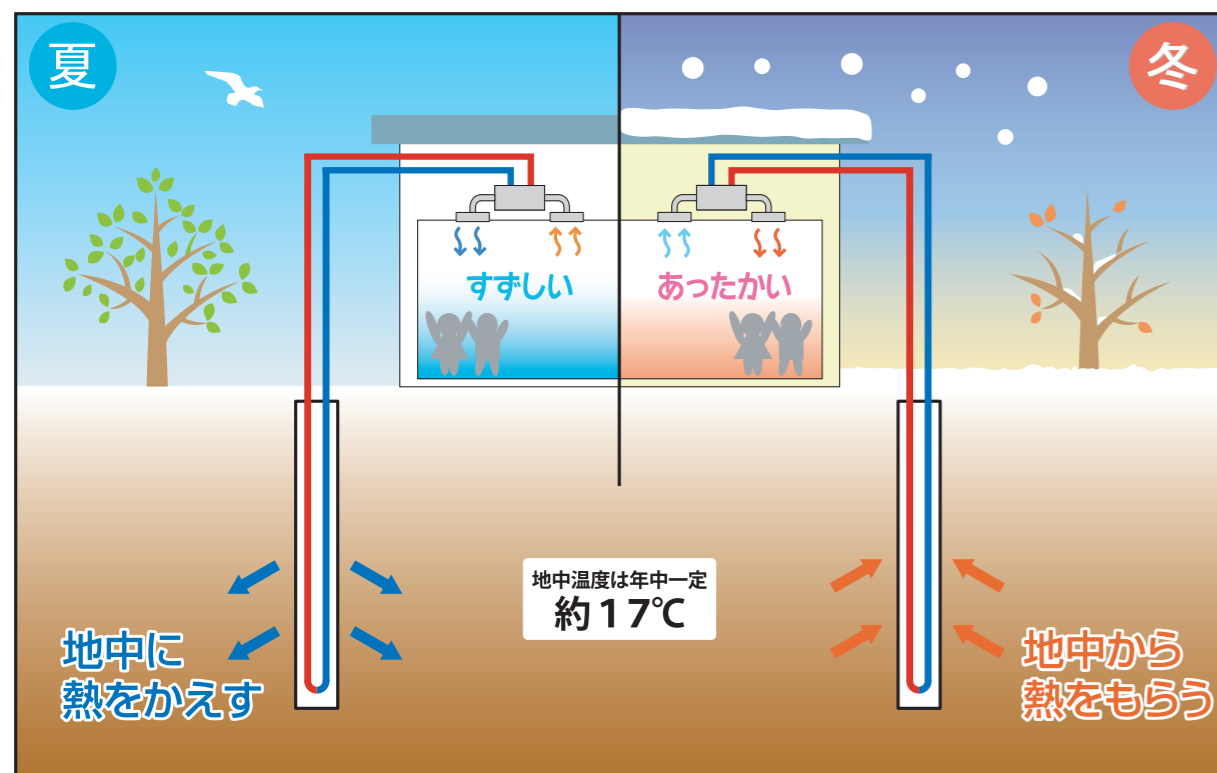
地中熱とは、地表からおおよそ200mの深さまでの地中にある熱のことをいいます。

深さ10m以深の地中温度は季節に関わらずほぼ安定していて、その地域の平均温度より少し高い程度となっています。

この安定した熱エネルギーを地中から取り出し、冷暖房や給湯、融雪などに使用することを

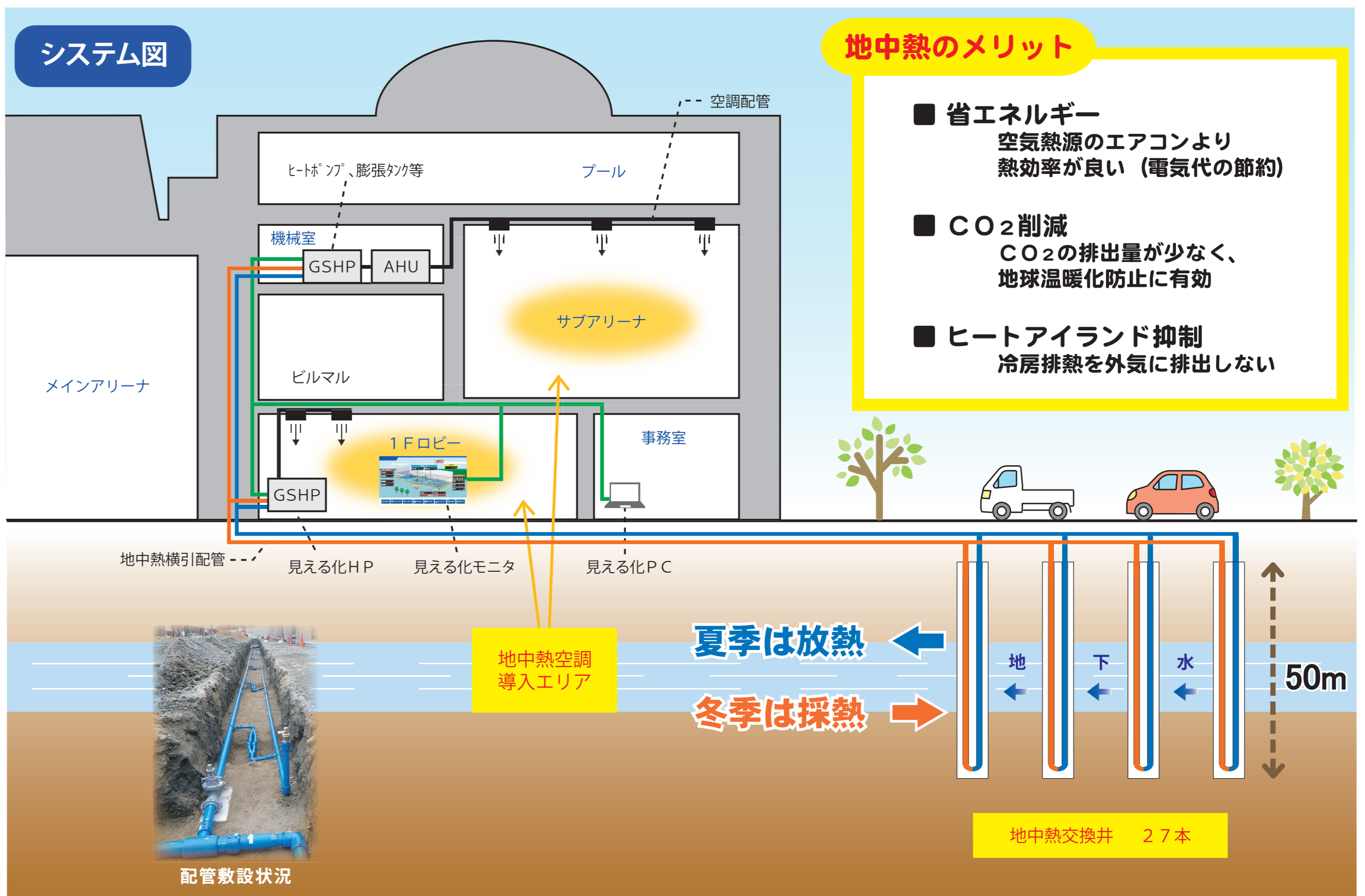
「地中熱利用」と呼んでいます。

と呼んでいます。



▶ 冷暖房に使用する場合

- 夏** 地中に熱を逃して、ヒートポンプで冷風をつくり室内を冷やします。
- 冬** 地中から熱をもらい、ヒートポンプで温風をつくり室内を暖めます。



- ### 地中熱のメリット
- 省エネルギー
空気熱源のエアコンより熱効率が良い (電気代の節約)
 - CO₂削減
CO₂の排出量が少なく、地球温暖化防止に有効
 - ヒートアイランド抑制
冷房排熱を外気に排出しない

